

第三回

貞山運河の魅力再発見

リレーシンポジウム

「御舟入堀」



第3回目となるリレーシンポジウム
今回は御舟入堀と松島湾のもたらす
さまざまな魅力や運河の舟運史に光をあてます。

基調講演 テーマ

「貞山運河と近代の舟運」

東北学院大学 教授 斎藤 善之氏

○映像上映

○パネルディスカッション

参加無料

どなたでもご参加いただけます



と き：平成23年1月22日（土）

10:00～12:00 開場（9:30）

ところ：東北歴史博物館

主催／貞山運河の魅力再発見協議会

共催／仙台市 岩沼市 名取市 塩竈市 多賀城市 七ヶ浜町 松島町 東松島市 石巻市

後援／国土交通省東北地方整備局 宮城県 仙台商工会議所 (財)仙台観光コンベンション協会

■シンポジウムのねらい

「貞山運河の魅力再発見協議会」は、郷土の歴史的な遺産である「貞山運河」をコミュニティの中核として再認識し、地域が連携を図り、産業振興の観点から、活用のための方策を立案し、地域の活性化や地域経済等に貢献することを目的としています。

今回のシンポジウムを通じて、運河に関心を持つ多様な皆様に、運河を見て、聞いて、発見し、協議会と協働して、新たな利活用等に参加して頂きたいと考えております。

■基調講演

東北学院大学 経営学部 教授 斎藤 善之 氏

栃木県出身。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得、文学博士。白梅短期大学非常勤講師、早稲田大学文学部助手、同非常勤講師、知多半島総合研究所嘱託研究員を経て現職。日本の江戸時代～明治時代における海運流通史の研究及び商家の経営分析を専攻分野。日本海事史学会理事、宮城史料保全ネットワーク副理事長として古文書史料の保存活動など、これまで史編さん事業やボランティア活動で活躍中。著書「近世南三陸の海村と海商」のほか多数の著書を執筆している。



■パネルディスカッション

パネリスト

東北学院大学 教授 斎藤 善之(さいとう よしゆき) 氏

綿 晋(わた すずむ) 氏

特定非営利活動法人 NPOみなとしほがま理事
東北学院大学校友会ヨット部総監督

津太夫・佐平顕彰部会長として日本人として初めて世界一周を行った津太夫・佐平の記録を取りまとめるなど塩竈市ゆかりの歴史を広く伝える活動を行いながら、東北学院大学校友会ヨット部総監督としても活躍中。



鈴木 孝行(すずき たかゆき) 氏

多賀城市教育委員会事務局文化財課主査

遺跡の発掘調査に数多く携わる。現在は特別史跡多賀城跡など文化財の管理・活用業務を担当。日本考古学協会会員。



田村 正樹(たむら まさき) 氏

七ヶ浜町教育委員会生涯学習課主事

七ヶ浜町歴史資料館で文化財の保存・活用事業を担当。縄文時代を中心に、松島湾内の歴史や文化の情報発信や文化財の活用事業を行う。



佐藤 久一郎(さとう きゅういちろう) 氏

(社)松島観光協会会長

昭和59年「みちのく伊達政宗歴史館」を創設し館長となる。(社)松島観光協会会長として、松島の観光やイベントの取りまとめ役として活躍中。



コーディネーター

佐藤 彰男(さとう あきお)

貞山運河の魅力再発見協議会副会長

宮城大学客員教授

(株)東日本リサーチセンター代表取締役



会場のご案内 東北歴史博物館

所在地：多賀城市高崎1-22-1

電話：022-368-0106



○JR東北本線を利用の場合 国府多賀城駅 隣り
○JR仙石線をご利用の場合 多賀城駅下車 徒歩25分
またはタクシーで 約10分

(シンポジウムに関するお問い合わせ)
名取市役所建設課内 電話022-384-2111 (内線233)